



たかっき

はたっき

令和7年度
第2回高畠町景況調査結果
(令和7年12月1日基準)

高畠町商工観光課



【令和7年6月～7年11月期景況調査について】

1.調査概要及び回収結果

(1)調査の目的

町内事業者の経済や産業の動向を把握し、今後の商工振興施策を検討するため。

(2)実施主体

高畠町・高畠町商工会

(3)調査設計

- ①標本数 : 町内事業所(個人事業主も含む)201事業所
- ②調査方法 : 調査票の配布(FAX、メール及び郵送)、回収(FAX及びメール)
- ③調査期間 : 令和7年12月1日～令和7年12月24日
- ④基準日 : 令和7年12月1日

(4)回収結果

●事業所 150事業所(回収率74.6%) ※ 前回:68.0%

(5)採用指標

「景気動向指数D.I.(ディフュージョン・インデックス)」を採用。

実数値の上昇率を表すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを表す。本調査では、「増加(良い・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から、「減少(悪い・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値で算出している。

2.景気動向(概要)

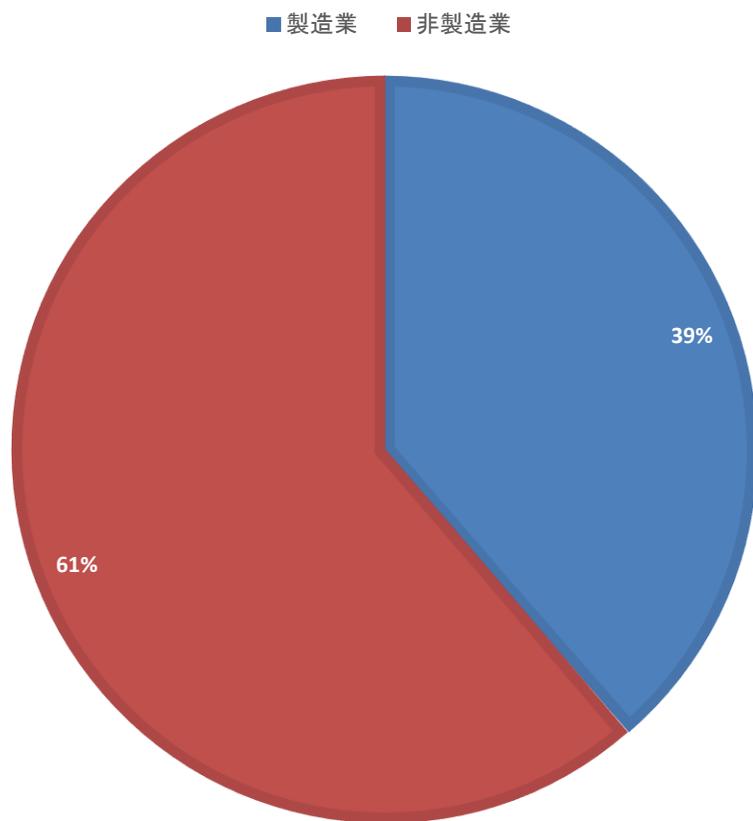
前回の調査では、業況改善の動きから景気回復の兆しが見られたものの、今回調査においても仕入価格の高騰が続いており、販売価格への転嫁が追いついていない状況に加え、買い控えなどの影響も懸念される。引き続き国内経済の先行き不透明感があり、景気の安定性を欠いている。

- (1) 今期の業況は、前回(▲16.4)より11.6ポイント(以下「P」で表記)減の▲28.0Pとなり、前回調査で回復傾向を示していたDI値は再び下降している。製造業・建設業の受注状況(▲34.5)が▲10.4P減、製造業の出荷量(▲30.5)が▲10.5P減、全業種での出荷額(▲28.6)が▲12.3P減、採算状況(▲31.5)▲18.7P減など、10%台の減少となっている。特に、仕入価格(73.2)▲3.4P高水準を維持しているのに対して、販売価格(28.4)が▲14.0Pと減少しており、価格高騰に対する販売価格への価格転嫁の動きが鈍化している。この状況は、出荷量や出荷額、採算状況などに影響していると思われる。
- (2) 来期の業況は、今期(▲28.0)から8.8P減の▲36.8Pとなった。前回調査での減少幅(▲29.2)より小さくはなっているが、悪化傾向であることがわかる。米国の関税政策をはじめ、国際的な経済摩擦の影響が地方経済の不透明感を更に高めているものと思われる。生産・売上の推移(今期▲24.3)から7.8P減の▲32.1となった。様々な要因はあるが、消費者の買い控えも懸念材料となっている。一方で、仕入価格の高騰が令和3年度後期から7期連続して70%台を推移してきたが、前期(▲3.2)、来期(▲6.8)と減少傾向を示しており、値上げラッシュの落ち着き感や歯止めへの期待感が感じられる。

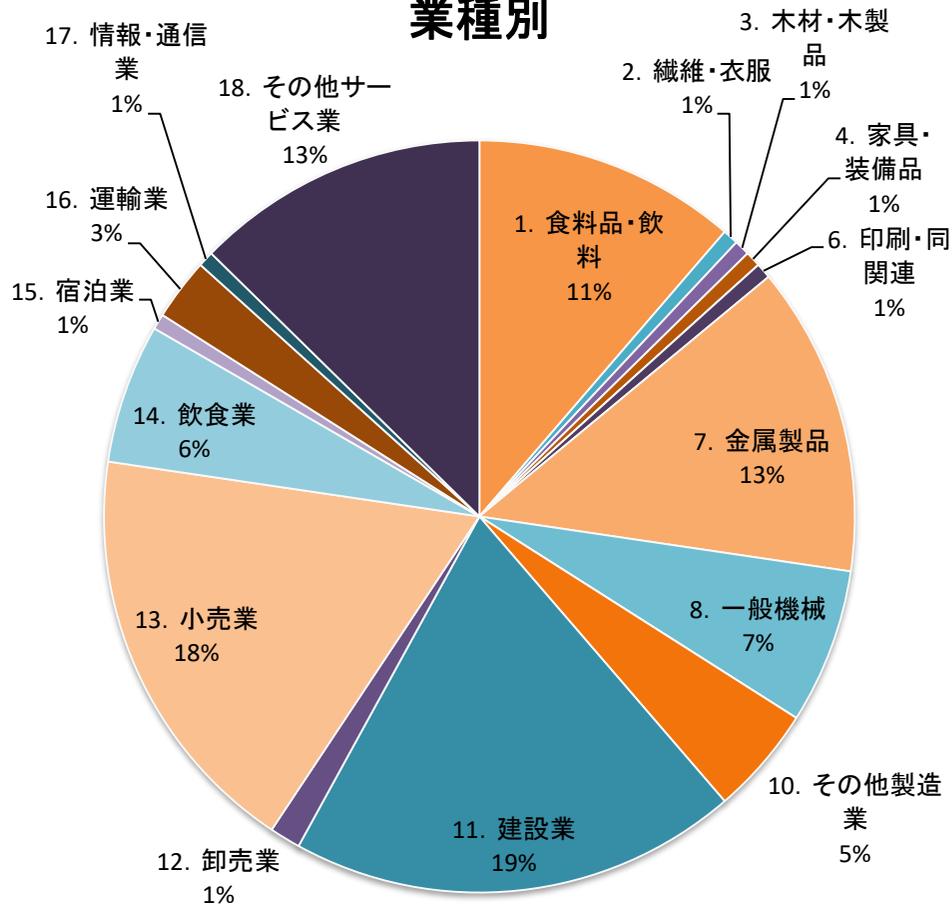
3.アンケート調査の結果①

回答事業所内訳

製造業・非製造業別



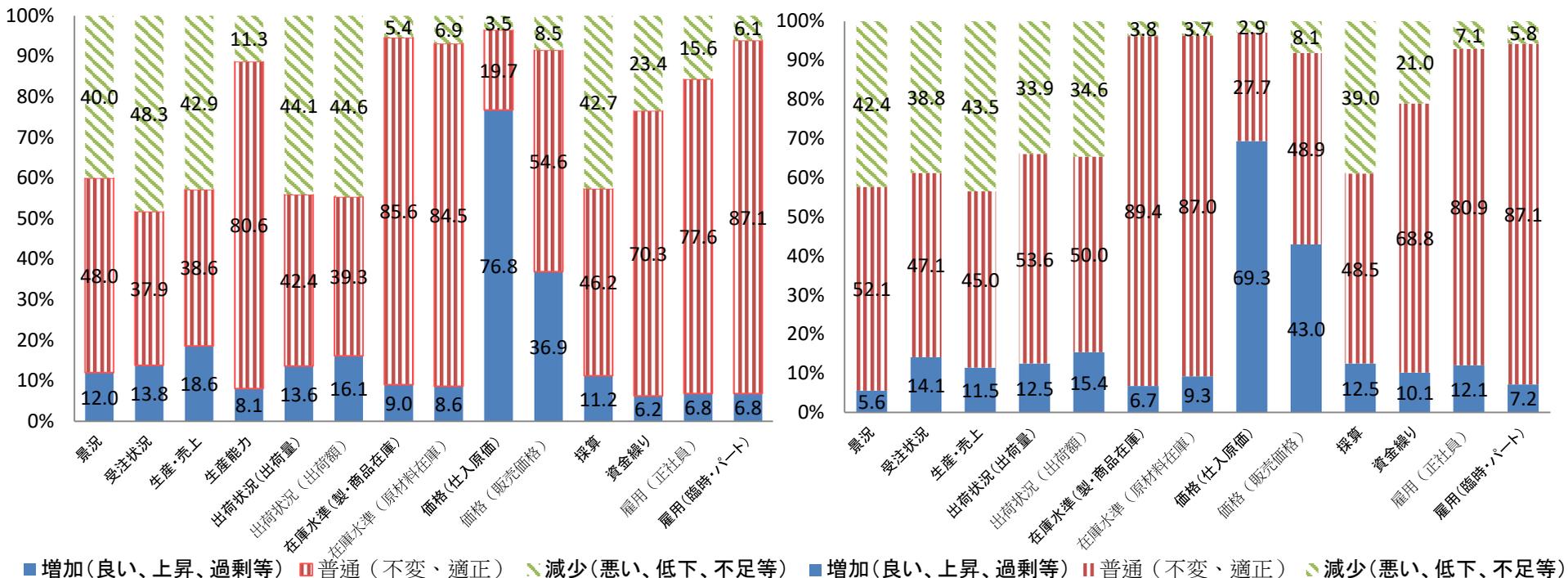
業種別



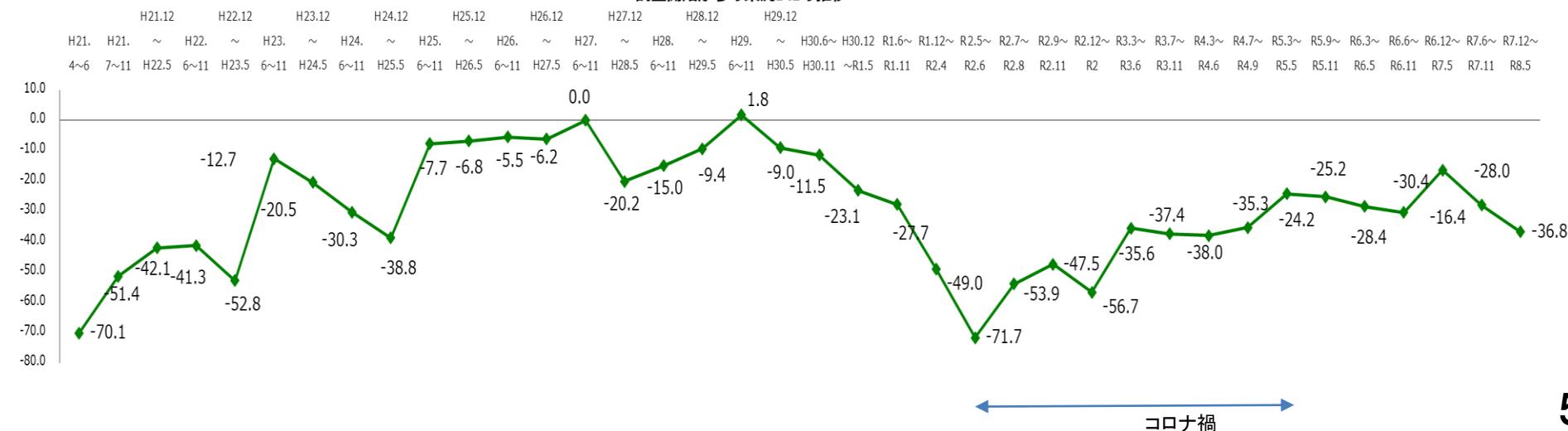
3.アンケート調査の結果②

今期(令和7年6月～令和7年11月)

来期予想(令和7年12月～令和8年6月)



調査開始からの業況D.Iの推移



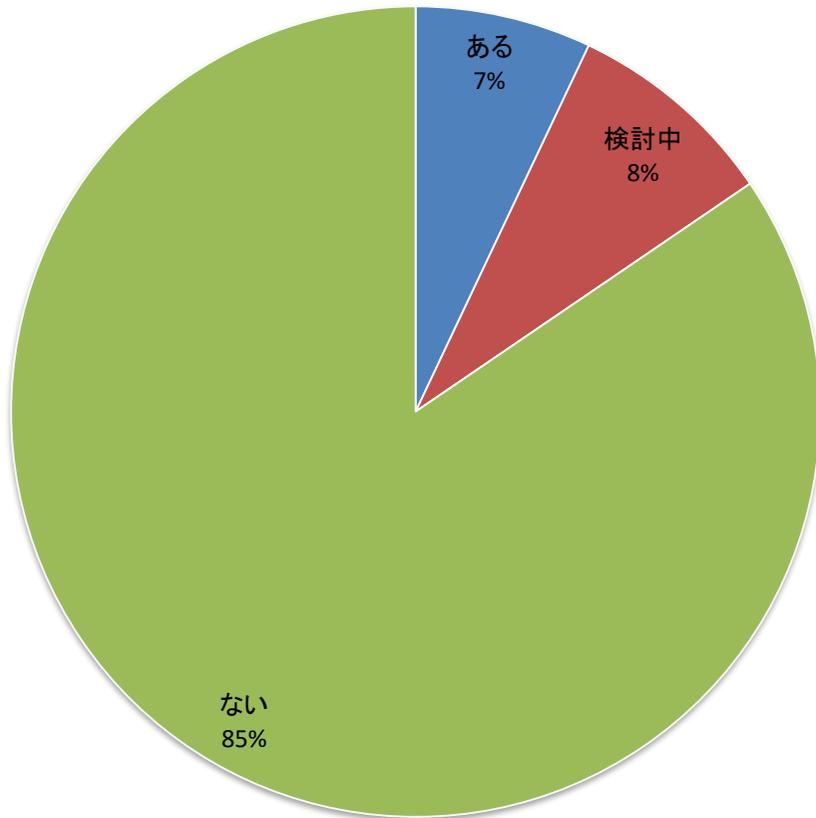
3.アンケート調査の結果③

※DI(ディフュージョン・インデックス)・・・「増加(良い・上昇・過剰等)」-「減少(悪い・低下・不足等)」の値

No.	調査項目	今回調査分															
		R1.12~ R2.4月期	R2.5~ R2.6月期	R2.7~ R2.8月期	R2.9~ R2.11月 期	R2.12~ R3.2月期	R3.3~ R3.6月期	R3.7~ R3.11月 期	R4.3~ R4.6月期	R4.7~ R4.9月期	R5.3~ R5.5月期	R5.6~ R5.11月 期	R6.3~ R6.5月期	R6.6~ R6.11月 期	R6.12~ R7.5月期	R7.6~ R7.11月 期	R7.12~ R8.5月期 予想
1	業況 「良い」-「悪い」の指数	▲ 27.7	▲ 49.0	▲ 71.7	▲ 53.9	▲ 47.5	▲ 56.7	▲ 35.6	▲ 37.4	▲ 38.0	▲ 35.3	▲ 24.2	▲ 25.2	▲ 28.4	▲ 16.4	▲ 28.0	▲ 36.8
2	受注状況 ※製造業・建設業 「増加」-「減少」の指数	▲ 29.6	▲ 56.9			▲ 49.4		▲ 17.1	▲ 13.0	▲ 12.3	▲ 22.9	▲ 17.4	▲ 10.5	▲ 28.4	▲ 24.1	▲ 34.5	▲ 24.7
3	生産・売上 「増加」-「減少」の指数	▲ 33.0	▲ 52.0	▲ 75.0	▲ 59.4	▲ 47.5	▲ 56.0	▲ 29.6	▲ 22.8	▲ 18.0	▲ 26.3	▲ 13.9	▲ 15.3	▲ 32.7	▲ 15.6	▲ 24.3	▲ 32.1
4	出荷状況【出荷量】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	▲ 42.9	▲ 55.1			▲ 51.6		▲ 8.9	▲ 8.1	▲ 0.8		▲ 12.2	▲ 6.5	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 30.5	▲ 21.4
	出荷状況【出荷額】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	▲ 42.9	▲ 59.2			▲ 55.7		▲ 9.6	▲ 8.9	▲ 3.3		▲ 6.1	▲ 4.8	▲ 36.0	▲ 16.3	▲ 28.6	▲ 19.2
5	在庫水準【製・商品在庫】 「過剰」-「不足」の指数	2.7	6.0			0.8		1.5	▲ 7.3	0.0		▲ 0.9	5.6	▲ 2.3	3.2	3.6	2.9
	在庫水準【原材料在庫】 ※製造業 「過剰」-「不足」の指数	4.1	14.3			▲ 1.7		0.7	▲ 7.3	▲ 1.6		1.7	4.8	10.9	0.0	1.7	5.6
6	価格【仕入価格】 「上昇」-「低下」の指数	37.5	10.0			17.2		50.4	65.9	77.0	78.2	76.6	72.2	76.6	76.6	73.2	66.4
	価格【販売価格】 「上昇」-「低下」の指数	0.0	▲ 16.0			▲ 11.5		0.0	8.1	29.5	34.5	35.5	36.5	30.5	42.4	28.4	34.8
7	採算 「好転」-「悪化」の指数	▲ 25.9	▲ 45.0			▲ 50.0		▲ 37.0	▲ 34.1	▲ 34.4	▲ 41.2	▲ 32.3	▲ 25.2	▲ 39.6	▲ 12.8	▲ 31.5	▲ 26.5
8	資金繰り 「好転」-「悪化」の指数	▲ 16.1	▲ 36.0	▲ 35.9	▲ 42.2	▲ 27.9	▲ 39.3	▲ 18.5	▲ 23.6	▲ 19.7	▲ 26.9	▲ 21.8	▲ 13.0	▲ 22.8	▲ 19.8	▲ 17.2	▲ 10.9
9	雇用【正社員】 「増加」-「減少」の指数	▲ 1.8	1.0			▲ 4.9		0.0	▲ 9.8	4.9		▲ 0.8	▲ 4.3	4.3	▲ 1.5	▲ 8.8	5.0
	雇用【臨時・パート社員等】 「増加」-「減少」の指数	▲ 3.6	▲ 5.0			▲ 1.6		▲ 1.5	3.3	3.3		1.6	0.0	0.9	1.5	0.7	1.4

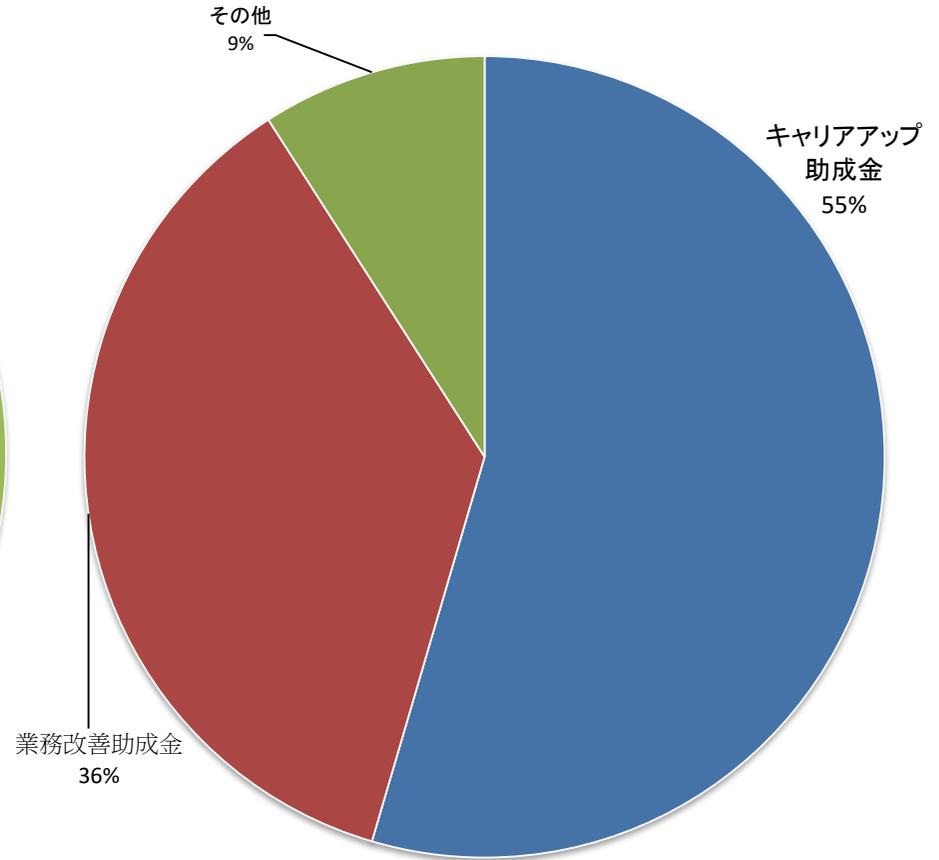
3.アンケート調査の結果④

国の賃金引上げ支援策活用



回答数: 143 / 201

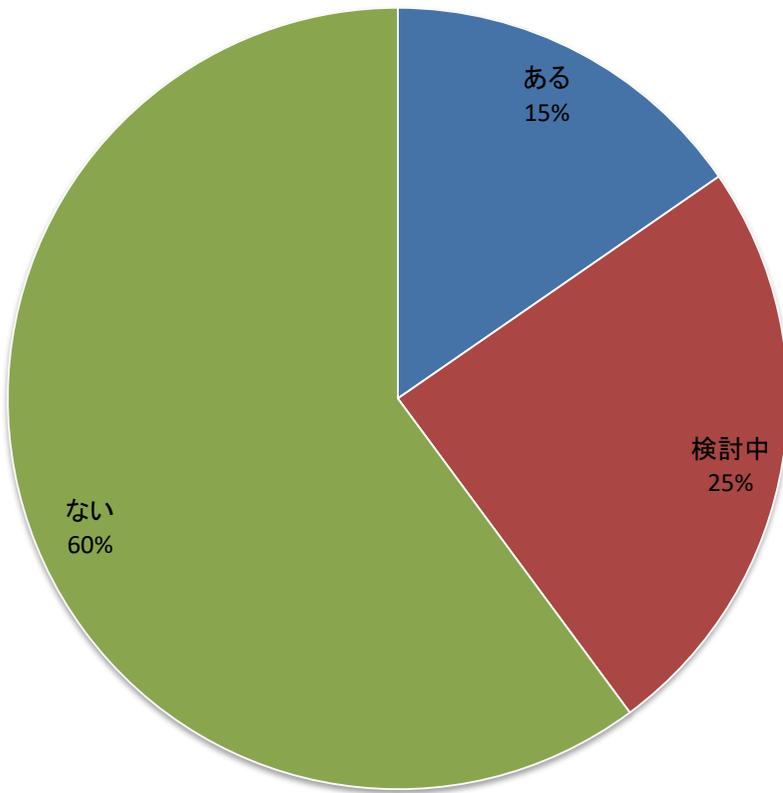
「ある」と回答した支援策の内容



回答数: 11 / 201

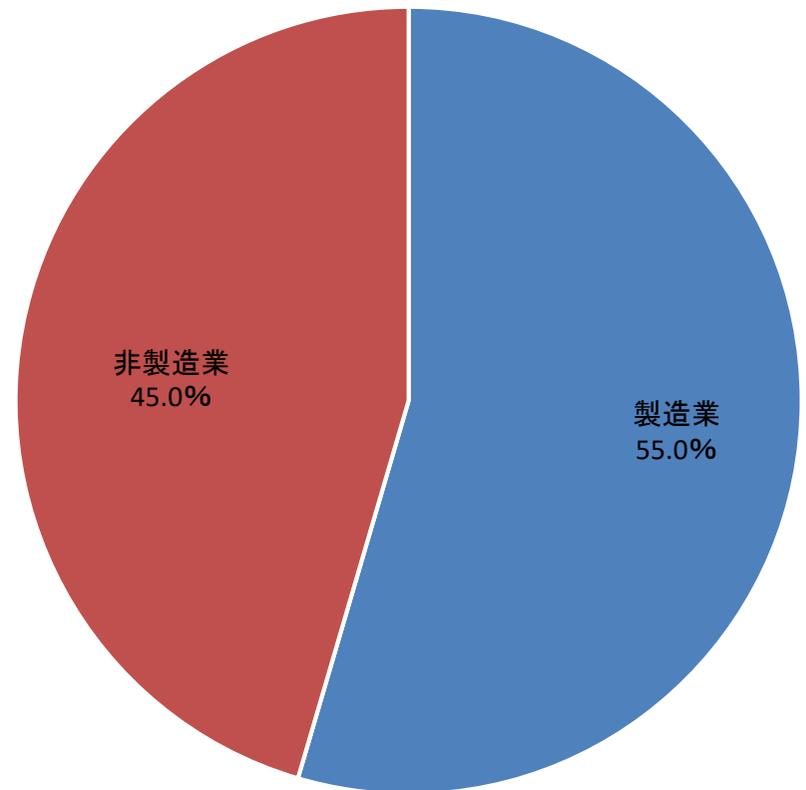
3.アンケート調査の結果⑤

令和8年度設備投資の予定



回答数: 143 / 203事業所

左記の製造業・非製造業の別



■ 製造業 ■ 非製造業

回答数: 22 / 201

4.町や商工会への要望(自由記載)

No	回答(コメント)内容
1	光熱費の高騰に伴う補助を要望します。
2	事業者の後継者不足が心配です。
3	町の設備投資補助金を利用することができました。(ありがとうございました。)
4	町内の事業者を利用して欲しい。仕事なくて町外に行かないようにお願いします。
5	より多くの企業のヒアリング等による現状把握に努め、実態を踏まえた課題解決に資する支援事業(補助金等)を展開して欲しい。
6	賃上げに関係する補助や支援を手厚くしてほしい。人件費増加はかなり重い。
7	賃上げをしなければならず、資金繰りに影響が出るのが心配である。